

「足りない活字のためのことば」展

二〇一四年五月四日(日)ー六月一日(日) 月曜休館
十時ー十八時(最終日は十六時まで・五月五日(月)は開館)

三陸・釜石の印刷工場で、東日本大震災を生きのびたわずかな活字。

人の手から手へと託されたその「足りない活字」のために、12人の作家が「ことば」を紡ぎました。

やがて「ことば」に寄り添う「え」も生まれ、一冊の本のような展示会がはじまります。

(こ)と(ば)

今福龍太

〇と一

乙益由美子

姜信子

國峰照子

管啓次郎

谷川俊太郎

多和田葉子

ドリアン助川

ばくきよんみ

穂村弘

枘野浩一

(え)

今津杏子とDamon Kowatsky

富田恵子

早川純子

廣瀬理紗

松田圭一郎

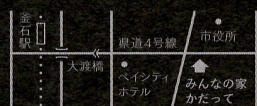
松林誠

溝上幾久子

(活版文字組・印刷)

溝上幾久子

※作家名五十音順



釜石商店街「みんなの家 かだって」

岩手県釜石市只越町 1-3-2

TEL 080-2842-1818 (@リアスNPOサポートセンター)

担当: 一兜(ヒトツカブト)・常陸(ヒタチ)

facebook: 釜石みんなの家・かだって

◎JR釜石駅から徒歩15分 または、バス(岩手県交通)5分「釜石市役所前」下車すぐ

主催 / @リアスNPOサポートセンター・KAMAISHI LETTERPRESS

企画 / 馬喰町ART+EAT・溝上幾久子

活字提供・協力 / 藤澤印刷所(現:フジサワ)

協賛 / 釜石応援団 ARAMAGI HEARTS (株)宮崎建築事務所

藤原紙工

HEIWA PAPER

RDG-PROTECT

撮影:大沼シロー